

R8.ほし組保育ドキュメンテーション2/17(火)

遊びが実験へ...！？

ある日偶然発見したのが水性ペンで透明カップの底を染めて水を入れると色水ができること！
それからというもの玄関前にきれいな色水が並び、
寒い日にはカチコチの氷になっていました。



今日はその色水を混ぜて遊んでみよう
と提案！混ぜる道具として、年長組から
”スポイト”を借りてきてみました。

するとAちゃんは「これ、実験みたいだね！」
Bちゃん「うん！実験みたい！」
Cちゃん「実験楽しい！」

(実験の意味が分かっているかは不明…💧)
でもなんか試すのがおもしろいと感じたよう
で、スポイトでちょっとずつ吸いにとって
別の容器に入れることを楽しんでいました。

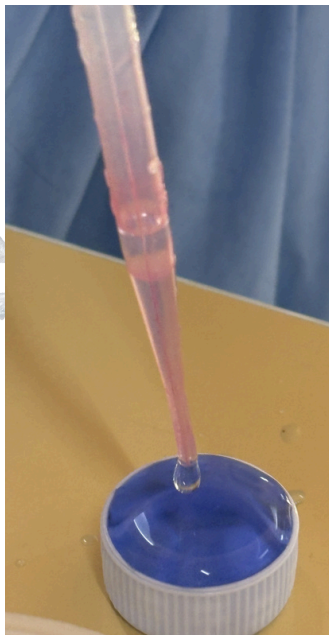


ギリギリ・・・



せんせ〜い！
みて〜！
こぼれないよ〜

スポイトで一滴一滴入れることで
こぼれそうでこぼれない状況が生まれ…（いわゆる表面張力！！）
でも、子ども達にとっては、水が
浮かんでいるかのように見えていた
ようでおもしろがっていました。



いっぱい並べてみよう

いつもとは違った道具が一つあるだけで、違った発見が
生まれていった一コマでした。